

令和4年度第1回石川町総合教育会議

日 時 令和5年2月2日(木)
午後2時30分開会
会 場 役場 委員会室

1. 開 会

2. 町長あいさつ

3. 教育長あいさつ

4. 協 議 事 項

議題1 本町の学校教育の現状と課題について

議題2 石川町歴史民俗資料館移転改修工事における令和5年度
主要事業について

5. そ の 他

6. 閉 会

令和4年度石川町総合教育会議

開催年月日	令和5年2月2日(木)	会議の場所	役場第1・2委員会室	
開閉会日時	開会	令和5年2月2日	午後2時30分	
	閉会	令和5年2月2日	午後4時05分	
出席の状況 (○出席)	職名	氏名	出欠の別	附記
	町長	塩田 金次郎	○	
	教育長職務代理者	瀬谷 玲子	○	
	教育委員	福田 量次	○	
	教育委員	小林 安雄	○	
	教育委員	中田 光泉	○	
事務局職員 で出席した 者の職氏名 (○出席)	教育課長	二瓶 伸一	○	
	主幹兼指導主事	鈴木 道裕	○	
	課長補佐兼学校管理係長	矢内 貴子	○	書記
	主任主査兼こども係長	草野 竜彦	○	
	主任主査兼係長	小川 貴久	○	
	生涯学習課長兼 文教福祉複合施設長	佐川 正美	○	
	公民館長兼図書館長兼 勤労青少年ホーム館長	添田 祐司	○	
	主任主査兼生涯学習係長兼 公民館係長	角田 祥子	○	
	課長補佐 兼歴史民俗資料館長兼 文化振興係長	角田 学		
主任主査兼体育施設長兼 スポーツ振興係長	小針 雅也	○		
会議の経過	別紙のとおり			

会 議 録

塩田町長	それでは協議事項に入ります。
	議題1「本町の学校教育の現状と課題について」を議題とします。
	事務局の説明を求めます。
鈴木指導主事	石川町の現状、適応指導教室、通級指導教室について、資料に基づき詳細に説明する。
塩田町長	ただいま事務局から説明がありましたが、質疑等ありませんか。
小林委員	どちらの教室も始まったばかりで手探りの状態だと思いますが、現時点で苦勞されているところはありますか。
鈴木指導主事	障がいのある児童が対象なので、継続していくことが目的になります。週1回2名の職員で対応しており、情報共有をしながら進めております。1名は、特別支援の児童に関わりのある経験者で、もう1名は、令和4年度から初めての職員となりますが、お互いに相談し合いながら対応しておりますので、今のところ苦慮しているところはありません。ただ、教室の環境に課題があり、集中できないために、集中できる環境づくりに努めているところです。
小玉教育長	石川小学校の9名は教室を変えるだけ、野木沢小学校は教員が学校へ訪問する訪問型となっています。令和5年度からは、古殿町や玉川村からも利用したいとの声があり、保護者が石川小学校へ連れて来る形で実施します。
中田委員	いつ実施しているのですか。
小玉教育長	週1回、実施しています。
鈴木指導主事	適応指導教室は週3回、通級指導教室は週1回、行っていますが、古殿町と玉川村は、その都度、石川小学校へ移動しての教室参加となり、その日の最後のコマに石川小学校へ来てもらうこととなります。
中田委員	保護者が了承しない場合の対応はどうするのですか。
鈴木指導主事	地域の集団の中で育てるインクルーシブ教育が普及していますが、配慮しながら通常学級で対応しています。教員の負担にならないよう組織的に対応しています。就学先を検討する就学審議会があり、毎年、適した学びの場を審議するものです。

小玉教育長	無理やりはできませんので、保護者の承諾を得て、承諾書を添付し、県へ提出します。それに基づき教員数やクラス数を決定します。説得しても承諾が得られない場合は、やむを得ず普通学級になります。普通学級でどうしても難しい時は、席はそのまま普通学級に置き、特別支援学級で学ぶことが可能です。ただ、中学校は高校受験がありますので、通常学級、特別支援学級の受検は違うことから、承諾しないことがあります。
塩田町長	特別支援の生徒は、普通高校へ入学できるのですか。
小玉教育長	過去にありましたが、承諾しない保護者もいました。
瀬谷職務代理者	手厚い支援の効果で、玉川村、古殿町へも広がっているようで、継続して欲しいと思います。
鈴木指導主事	障がいの種別があるため、調査を年1回実施し、通級指導が必要か否かを協議しています。
福田委員	この教室で将来、自立できるためのシステムとなるのは良いことだと思います。
鈴木指導主事	将来、子どもが大人になって自立したイメージを保護者に持ってもらうために必要であり大切だと思っています。
塩田町長	不登校の数が多いように思うのですが、その原因は把握しているのですか。通常の学校生活に戻すカリキュラムがあるのですか。
鈴木指導主事	不登校の生徒には、生徒指導協議会で全教員が情報共有し、全教員が同じ対応ができるようにしています。不登校の原因は、多岐に渡ります。昼夜逆転していたり、ゲームやスマホ依存等々です。欠席が3日になりますと教員が家庭訪問します。100日以上になると週1回の家庭訪問を行っています。30日以上欠席している児童生徒に対しては、子どもの状態と保護者からの相談が中心ですが、保護者の意識は低いように感じます。受験に関心がなかったりなど、昔よりも原因は多岐にわたりますので、アプローチは検討が必要です。
塩田町長	対応している教師は1人ですか。担任だけでなく、共有して総合的に対応しているのですか。
鈴木指導主事	生活指導全般の教員がいますが、1人で対応することはしません。今後は、タブレットを活用した学習を行い、リモートにて意識づけができればと思っ

ていますが、今後の検討課題です。

中田委員	タブレットは持ち帰れるのですか。
鈴木指導主事	全員ではありませんが、必要な時だけ持ち帰ることができます。家庭科や教師がコロナ等で長期休んだ場合は、自宅からの授業に活用できます。
中田委員	セキュリティーは大丈夫ですか。
鈴木指導主事	問題ありません。
塩田町長	学校へ行かない家庭の保護者とはどういうケースなのですか。
鈴木指導主事	障がいのある保護者など理解や関わりが難しいケース等がありますので、学校のほか教育委員会や関係機関が連携して、対応することが重要です。今年度は福祉課と連携するなどして、対応をしています。
瀬谷委員	小学1年生の不登校児童はいますか。
鈴木指導主事	おりますが、100日以上連日で休んでいる児童はいません。当初から休んでいる児童がおりましたが、令和5年から情緒で登校し、支援しています。
小玉教育長	1日も登校していない児童も1名います。
鈴木指導主事	これまで、上の子もほぼ登校せずに学校生活を終えております。先日、訪問した際に母親と面談することができましたが、本人と直接面談することはできませんでした。県中教育事務所のスクールサポートソーシャルワーカー（SSW）が状況を確認したところ、上の子は地域住民が支援しているようです。教育委員会をはじめ学校、関係機関のほか、地域全体で情報共有を図り、家庭全体を支援できる体制を図っているところです。
小林委員	打開策はあるのですか。学校は困っていないのですか。
小玉教育長	ネグレクトとして、児童福祉事務所に相談しています。関係機関だけでなく、地域全体で保護者も含めた家族への支援が必要です。
塩田町長	その他、質疑等ありませんか。
全委員	ありません。
塩田町長	質疑等がないようですので、議題1「本町の学校教育の現状と課題につい

て」は、提案のとおり決定することとします。

塩田町長	続きまして、議題2「石川町歴史民俗資料館移転改修工事における令和5年度主要事業について」を議題とします。事務局の説明を求めます。
塩田町長	ただいま事務局から説明がありましたが、質疑等ありませんか。
佐川生涯学習課長	歴史民俗資料館の移転、改修工事について、資料に基づき詳細に説明する。
中田委員	補助金の交付申請は受けられるのですか。
佐川生涯学習課長	新たな補助事業となるので、対象になるかと思えます。
中田委員	入館料は考えていますか。料金はいくら位を想定していますか。
佐川生涯学習課長	近隣市町村を参考にしながら、決めていきたいと思えます。
中田委員	町民割は考えていますか。
佐川生涯学習課長	考えています。
中田委員	展示物等の入れ替えはするのですか。
佐川生涯学習課長	定期的にと考えてはいますが、費用が掛かるものですので、調整をしながら行っていきたいと考えています。
福田委員	非常口の設置はするのですか。
佐川生涯学習課長	非常口、火災報知器は消防法に基づき設置します。
塩田町長	冷暖房も新しく設置します。過疎債も使用して、低財源で全く新しい建物を建設しています。グレードの高い、近隣町村にはないものとなります。約15億円の建設費用のところを5億8千円の費用で抑え、二分の一が補助となります。
小玉教育長	空地対策交付金の活用のほか、全館の新空調設備費用の半分を交付金と過疎債を利用し、さらに、新補助事業であるデジタル交付金の活用するなど、町財源を極力使用することなく建設しています。
塩田町長	障がい者への配慮として、障がい者トイレの整備も図り、誰もが安心して使用できるトイレを設置します。

佐川生涯学習課長	大型バスも利用可の駐車場整備も必要になります。入口は入りやすく整備したいと考えていますが、国の土地もありますので、手続きを進めています。
小林委員	ロボットの活用がありますが、ロボットは何台ですか。
佐川生涯学習課長	1台になります。
小林委員	指定文化財になりますか。
佐川生涯学習課長	なります。
瀬谷委員	学芸員の配置はどうなりますか。
佐川生涯学習課長	常勤配置します。
小玉教育長	町職員として1名、採用しましたので、令和5年4月から1名常勤の職員が配置されます。
塩田町長	入場料は検討中ですが、維持管理にも費用が掛かりますので、財源確保を踏まえ、入場料の額は検討していきたいと考えています。
塩田町長	その他、質疑等ありませんか。
教育委員	ありません。
塩田町長	質疑等がないようですので、議題2「石川町歴史民俗資料館移転改修工事について」は、提案のとおり決定することといたします。 次にその他に移ります。 事務局または委員さんから何かありませんか。
小林委員	陸上競技場を検討してほしいです。学法石川高校が成績上位、福島県駅伝は7連覇など陸上で注目されている町なのに、全校庭の場所があってもいいのではないかと思います。運動は子どもの教育に必要であり、町のイメージも上がれば、全国から集まって来ると思いますので、ご検討願います。 また、転出を防ぐ策として、競技場は通年活用できますので、クリスタルパークの有効活用も含めてお願いします。 箱物が多いのですが、教育関係だと運動施設の整備をお願いしたいです。
塩田町長	クリスタルパークの体育館上のグラウンドは未使用となっています。

